

誰でも測れる — 簡単、小さい、軽い

すべり抵抗測定装置 DF テスター

交通事故の多くが「路面のすべり」に関係していると言われています。また、高齢化が進むにつれて、歩道や床の「すべり」が問題化しています。これらのすべり抵抗を簡単、正確に測定できる装置が開発、製品化されました。

DF テスター（ダイナミック・フリクション・テスター）は、動的摩擦係数を測る簡易でポータブルな測定装置です。

この装置は、物性の原理をそのまま応用したもので、いろいろな状況の下での摩擦係数を測ることができる点で各界に注目されています。例えば自動車の走行性と密接に関係があるといわれている路面のすべりについて、相対的な測定装置は今までもありましたが、摩擦係数をそのまま測定できる装置はありませんでした。また従来の測定装置は大がかりなもので、交通に支障を与えるため、測定をしにくかったのですが、この新しい測定装置は、これらの問題を容易に解決し、同時に結果をすばやくかつ簡単に記録し、評価できる簡便な装置です。

この装置は、全ての摩擦係数測定に利用できますが、特に一般床やスポーツ関係の床の測定、あるいは従来から測定が大変な道路の路面などに利用することができます。この装置は 1998 年に米国 ASTM の標準規格に採用されています。

DF テスターの特徴

- 1) この装置による測定値は摩擦係数を表し、再現性が良い。
- 2) 測定時間がきわめて短い。
- 3) 装置が小型で、取り扱い、運搬に便利。
- 4) 小型ではあるが、実車と同等の速度の μ を測定できる。
- 5) 電源は自動車のバッテリー（DC12V）でも AC100V でも使用可能。
- 6) 測定が簡単なうえ、測定結果は測定者による個人差がない。
- 7) テスト用ゴムスライダーの材質を変えることにより、路面とその材質との動摩擦係数を測定できる。
- 8) 多少傾斜のある場所での測定も可能。
- 9) 歩道・床など歩行者用の DF テスター S タイプでは、低速の動摩擦係数と静摩擦係数が同一の装置で測定できる。

■問い合わせ／日邦産業株式会社 ☎0423-23-8861
<http://www.nippou.com/>

